

平成30年 第2回臨時会

美 瑛 町 議 会 会 議 録

(第1号) 5月10日 開会

美 瑛 町 議 会

議 事 日 程

平成 3 0 年 第 2 回 美 瑛 町 議 会 臨 時 会

平成 3 0 年 5 月 1 0 日 午 前 9 時 3 0 分 開 会

- 第 1 会議録署名議員の指名について
- 第 2 議会運営について（議会運営委員会審査報告）
- 第 3 会期の決定について
- 第 4 議案第 1 号 専決処分について
- 第 5 議案第 2 号 専決処分について
- 第 6 議案第 3 号 専決処分について
- 第 7 議案第 4 号 平成 3 0 年度美瑛町一般会計補正予算について
- 第 8 議案第 5 号 請負契約の締結について
- 第 9 議案第 6 号 請負契約の締結について
- 第 1 0 議案第 7 号 請負契約の締結について
- 第 1 1 議案第 8 号 請負契約の締結について

○出席議員（14名）

1番	福原輝美子	議員
2番	中村俱和	議員
3番	京屋愛子	議員
4番	八木幹男	議員
5番	佐藤晴観	議員
6番	沢尻健	議員
7番	野村祐司	議員
8番	大坪正明	議員
9番	角和浩幸	議員
10番	穂積力	議員
11番	桑谷覺	議員
12番	佐藤剛敏	議員
13番	杉山勝雄	議員
議長	14番 濱田洋一	議員

○欠席議員（0名）

○出席説明員

町	長	浜田	哲君		
副町	長	塚田	聡仁君		
副町	長	石井	典夫君		
総務課	長	鈴木	貴久君		
情報戦略室	長	山下	浩史君		
政策調整課	長	今瀧	毅君		
収納対策室	長	富田	敏博君		
住民生活課	長	中島	二郎君		
保健福祉課	長	平間	克哉君		
地域包括支援センター	所長	高崎	史江里君		
保健センター	所長	森	法子君		
保育センター	所長	樫山	尚代君		
経済文化振興課	長	今野	聖貴君		
文化スポーツ推進室	長	栗原	行可君		
農林課	長	保田	仁君		
建設水道課	長	芝生	公之君		
水道整備室	長	長野	克哉君		
町立病院事務局	長	小杉	昌敏君		
総務課	長補佐	高島	和浩君		
総務課	財政係長	竹本	匡志君		
教	育	長	千葉	茂美君	
管	理	課	長	吉川	智巳君
図	書	館	長	野崎	千恵君
農業委員会	会長	川崎	章道君		
農業委員会	事務局長	川合	実智代君		
代表監査委員		大西	宣充君		
監査事務	長	山下	浩史君		

○書記

事務局長 新村 猛 君
係 長 佐藤 誉 修 君

開会挨拶

○議長（濱田洋一議員） 皆さん、おはようございます。5月臨時会、皆さんの出席をいただきました。まずもってお礼を申し上げたいと思います。3月4月と例年にない融雪の早さということで、農業環境ですね、非常にスムーズに潤沢に進んでいるというふうに聞いておりますが、ここ数日ちょっと寒いので、その辺が気になるかなという思いがあります。今年も豊穰の秋を期待をするものであります。そして今年度になりましてから、新しいメンバーも入って議場もですね、リフレッシュといった感があるかと思えます。1年間よろしくお願いを申し上げたいと思います。今日は議案8件、それぞれ慎重審議をお願いを申し上げてご挨拶に代えたいと思います。よろしくお願います。

開会及び開議宣告

○議長（濱田洋一議員） ただいまから、平成30年第2回美瑛町議会臨時会を開会します。本日の会議を開きます。ただいまの出席議員は14人です。

美瑛町町民憲章の朗唱

○議長（濱田洋一議員） これから、美瑛町町民憲章の朗唱を行います。傍聴者の皆様、ご起立お願います。

（全員起立して町民憲章の朗唱を行う）

（朗唱文の記載を省略する）

招集挨拶

○議長（濱田洋一議員） 浜田町長から本臨時会招集の挨拶があります。

（「はい」の声）

浜田町長。

（町長 浜田 哲君 登壇）

○町長（浜田 哲君） 皆さん、おはようございます。平成30年第2回美瑛町議会臨時会、全員の議員の皆さん方の出席をいただき開催をいただきましたことに、まずもって心から感謝を

申し上げるところであります。また、濱田議長さんはじめ議員の皆さん方には、日ごろから美瑛町の発展、また町民の幸せのためにご尽力いただいておりますことを、改めて心から感謝を申し上げます。先ほど議長さんの方からお話がありました通り、いつもですね、最近毎年春先は、気候と雪解けと大変心配をしながら、暮らしているところでもありますけれども、今年はわりと順調に雪解けもあり、農家の方々もある程度余裕を持ちながら作業をされてるといふふうに伺っておりますので、低温のこと等心配もありますけれども、引き続き順調に進んでくればなというふうに思っておりますし、安全にまた、作業等を進めていただければと期待をしているところでもあります。また、美瑛町はいろんな取り組み等を進めさせていただいてますが、予算も、皆さん方に認めていただき、順調に事業等を執行させていただいていることについても、大変感謝をしているところでもあります。先日は東京のほうで会議がありまして、行って来たんでありますけれども、地域が今非常に大きな課題、人口の減少ですとか、少子高齢化そしてまた産業の振興等、教育もそうですし、いろんな課題を持っています。東京でいろんな方々の話を聞く機会があったんですけども、1番驚いたのがですね、あの渋谷でですね、大規模な再開発がもう着々と進んでいます。大きな企業・外資いろんな部分が動いていてですね、なるほどなど、改めてオリンピックという題材を使って東京の古くなった部分を再開発するという国の意図がですね、あからさまに見えてきたところであり、地方が非常にこう課題を背負っている中で、今の国の方針を垣間見たような思いがあります。そんな中でしかし我々もそういう状況をただただですね、羨みまたどうしようもないことだというふうに見ているわけにもいきませんので、これからの美瑛町のまちづくりにこの都会の流れと、また、国際化の流れも含めてしっかりと受けとめてまちづくりを進めていかなきゃならんというふうに思っているところでもあります。どうか皆さん方には、今後ともいろんな面でのご活躍ご指導等いただければというふうにお願いを申し上げます。提案をさせていただいております議案について少し説明をさせていただきますが、議案第1号及び議案第2号の専決処分は、平成29年度美瑛町一般会計補正予算及び美瑛町水力発電事業特別会計補正予算について、地方自治法の規定により3月30日に専決をいたしました。議会の承認をお願いするものであります。議案第3号の専決処分については平成30年度美瑛町公共下水道事業特別会計補正予算につきまして、地方自治法の規定により4月5日に専決をいたしましたので、議会の承認をお願いするものであります。いずれも内容等につきましては、後ほど説明をさせていただきます。議案第4号、平成30年度美瑛町一般会計補正予算であります。今回の補正につきましては、旭地区・下宇莫別地区行政区会館屋根の塗装費用、農業関連交付金事業及びまちづくり寄附金の歳入による、基金積立金への追加補正などであります。議案第5号から議案第8号の請負契約の締結につきましては、青い池駐車場等整備工事など4件の請負契約の締結について提案をさせていただくものであります。以上、議案8件につきましてご提案をさせていただきますが、

慎重なるご審議をいただきお認めいただきますようお願いを申し上げて、開会にあたってのご挨拶とさせていただきます。

日程第1 会議録署名議員の指名について

○議長（濱田洋一議員） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第126条の規定によって、4番八木幹男議員と10番穂積力議員を指名します。

諸般の報告について

○議長（濱田洋一議員） これから、諸般の報告を行います。事務局長。

○事務局長（新村 猛君）

（諸般の報告を省略する）

（報告文の記載を省略する）

○議長（濱田洋一議員） これで諸般の報告を終わります。

日程第2 議会運営について

○議長（濱田洋一議員） 日程第2、本臨時会の議会運営について、福原輝美子議会運営委員会委員長の報告を求めます。

（「はい」の声）

はい、福原議会運営委員会委員長。

（議会運営委員会委員長 福原 輝美子議員 登壇）

○委員長（福原輝美子議員） 皆さんおはようございます。議会運営委員会審査事項を朗読をもってご報告いたします。

（報告書の朗読を省略する）

以上、報告いたします。

○議長（濱田洋一議員） これで、議会運営についての報告を終わります。

日程第3 会期の決定について

○議長（濱田洋一議員） 日程第3、会期決定の件を議題とします。

お諮りします。本臨時会の会期は本日1日に決定をしたいと思います。

ご異議はありませんか。

(「なし」の声)

異議なしと認めます。したがって、会期は本日1日と決定しました。本日の議事日程は、議会運営委員会の報告のとおりであります。

行政報告について

○議長(濱田洋一議員) 浜田町長から、行政報告の申し出がありました。これを許します。

(「はい」の声)

浜田町長。

(町長 浜田 哲君 登壇)

○町長(浜田 哲君) 平成30年第2回美瑛町議会臨時会に伴う行政報告を申し上げます。報告書をご覧ください。5件について報告をさせていただきます。

まず第1件目ですが、平成29年度特別交付税交付額の決定についてであります。平成29年度の決定額が4億2149万1000円、平成28年度決定額が5億2717万円。増減につきましては、1億567万9000円の減であります。対前年度比率20%の減という内容になっています。20%の減という内容でありますけれども、平成28年が特別交付税で台風災害等の対応で約1億7000万ほどの金額が算入されています。災害復旧の部分が終了したということではありますが、一方で今年度におきましては、大雪に係る除排雪経費に対する交付税算入等もあり、この災害の部分を差し引きしますと実質4000万ほどの増額というふうになってるということでご理解いただきたいというふうに思っています。おかげさまで29年度の町の財政運営につきましても適正な範囲にあるというふうにご理解いただければというふうに思っているところであります。

続きまして、第2点目の平成29年度年間観光客入込みであります。全体については167万9400人ということで1.2%の増。しかし一方で、宿泊延べ数については、約5%減の27万1800泊というふうになっております。特に下期の冬の期間がやはり厳しい1年であったというふうにデータが出ております。宿泊関係もこの冬季間の部分について、今後、対策が必要だというふうに状況を判断しているところであります。いずれに致しましても、多くの皆さん方が美瑛町においでをいただいていますので、美瑛町としては基幹産業である農業、そしてまた、新たなまちづくりの柱にもなりうる観光、こういった部分をしっかりと結びつけながら、まちづくりを一層進めていく必要があるというふうに考えているところであります。入込み数の増加の部分の理由としては、外国人観光客からの人気が強かったこと、それから観光バス、美遊バス、観光協会の方で運営していただいている、非常にこう、多くの方々に乗

っていただき、観光協会の収益源ともなっていますけども、観光スポット巡りの参加者などが増加しているという状況であります。一方で宿泊の部分についてはですね、札幌に泊まったり旭川辺りに泊まったりして美瑛町にお出でをいただくと、そういった流れもあるということでもありますので、この辺についての対応を検討していくということが課題となっております。

続きまして、道の駅びえい「白金ビルケ」の登録についてであります。道の駅の登録日は平成30年4月25日、施設概要につきましては、下記にあるとおりであります。オープン記念式を平成30年5月12日土曜日午前10時、道の駅びえい「白金ビルケ」の会場で執り行わせていただきたいと思いますので、議員の皆さん方にもご出席をどうかよろしくお願いを申し上げます。今日も道新さんに大きく書いていただいています。大変ありがたく思っていますが、美瑛町につきましては、もともとの白金温泉、また十勝岳を中心とする山岳の観光、また来訪者を受け入れる施設、一方では、前田真三先生をはじめ多くの方々に丘のまちびえいとしてのまちづくりを進めていただいた、農家の方々が、広大な農地を適正に管理していただいている、その姿を見ていただける丘の景観、そういった部分を合わせてこれからの町づくりに活かしていきたいというふうに考えているところであり、このビルケの道の駅につきましては、もともとのある山岳地域の拠点としてこの施設を活用していきたいというふうに考えておりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いを申し上げます。

続きまして、寄附の受領、4番目ですが、寄附者は堀内浩一様であります。寄附内容につきましては100万円、受領日平成30年4月2日に町にお出でをいただいて寄附をしていただきました。日ごろからいろいろと町づくりにご提案をいただいております、いろいろな関係機関の部分でも活躍されている方でもありますけども、今回美瑛町の町づくり振興のためにということで浄財100万円を寄附いただきました。大変感謝をしているところであります。美瑛町字藤野第2でお暮らしをいただいている堀内様に大変心から感謝を申し上げます。続きまして、2件目の寄附についてであります。株式会社丸善建設代表取締役会長濁沼一三、代表取締役社長富塚幸一様より、美瑛町旭町1丁目6番17号より、寄附内容500万円、及び町立病院へテレビ4台、車椅子2台を平成30年4月11日、そして25日に寄附をいただいております。丸善建設様におかれましては、会社創業50周年を記念して美瑛町の町づくり振興及び地域貢献のために、今回の町への500万、町立病院テレビ4台、車椅子2台を寄附いただいたところでもあります。町立病院に対しては、毎年、車椅子2台を寄附されており、それを継続していただいているところであります。非常に会社がしっかりと運営される中で、町にこういった熱い思いをいただいたということで、心から感謝を申し上げ、益々の会社の発展をご祈念を申し上げたいというふうに思っているところであります。それから3点目の寄附ですが、匿名の希望ではありますが、美瑛町のまちづくりに対し、3000万

円の寄附をいただいております。受領日平成30年5月2日、美瑛町在住の方ではありませんけれども、美瑛町のまちづくり、特にグライダーに関係する方でありまして、これからグライダーの基地をしっかりと整備してほしいという願いもあってですね、その部分に対して寄附をいただいたということで、その目標に我々もしっかりと受けながら、今後寄附をいただいた浄財を活用していきたいというふうに考えてるところであります。3者の方には本当に心からこの場をお借りいたしましてお礼を申し上げるところであります。

続きまして5番目、しらかば清掃センターにおける火災の発生であります。出火日時は平成30年5月3日木曜日午後3時頃に発生しております。午後4時48分に鎮火したという報告を受けています。発生箇所については、しらかば清掃センター内の粗大ごみ処理設備供給コンベア内、被害状況は、被害は特に大きなものではありません。出火原因は不明でありますけれども、今のところスプレー缶またはガスライターなどが圧縮されて破裂し、引火したのではないかというふうな可能性を見込んでいます。粗大ごみ等にこういった缶が入られるということについても、分別の課題があるところでありまして、今後、ごみの分別処理方法について、理解していただくことがさらに一層重要だというふうに考えてるところであります。警察及び消防の調査後、正常に稼働することが確認できたため、4日金曜日午前8時30分より通常の受け入れを再開したところでありまして、以上、行政報告をいたしました。よろしくお願いたします。

○議長（濱田洋一議員） これで行政報告を終わります。

日程第4 議案第1号 専決処分について

○議長（濱田洋一議員） 日程第4、議案第1号、専決処分について承認を求める件を議題とします。本件について、提案理由の説明を求めます。

（「はい」の声）

鈴木総務課長。

（総務課長 鈴木 貴久君 登壇）

○総務課長（鈴木貴久君） おはようございます。議案第1号の提案理由につきましてご説明申し上げます。議案集は1頁からになります。今回の専決処分につきましては、平成29年度美瑛町一般会計補正予算第13号について、平成30年3月30日に専決しましたので、地方自治法の規定により、報告し承認をお願いするものです。専決した補正の内容につきましては、国の各種交付金、特別交付税などの、交付金額が確定したことに伴い、今後の財政需要に備えて、公共施設等建設基金、まちづくり基金への積み立て、3月分除排雪費用追加確定によるもの、事業費確定に伴う起債の減額と財源調整などがございます。なお、平成29年度末の基金の状況につきましては、別に配付しております資料の平成29年度一般会計基金の積み立て状

況のとおりでございます。それでは最初に議案を朗読いたします。

(議案の朗読を省略する)

それでは、歳入歳出補正予算事項別明細書の歳出の方から説明いたします。10頁をお開き願います。歳出、第2款総務費、第1項総務管理費、第7目地域振興費、補正額234万9000円の減額です。1のまちづくり委員会事業から、4の景観づくり推進事業まで、いずれもそれぞれの事業の事業費確定に伴う減額と、充当していた基金の財源調整による減額でございます。第12目諸費、補正額356万6000円の減額です。1、美瑛高等学校教育環境振興補助事業及び丘のまちびえいすくすくサポート事業、いずれも事業費確定に伴う減額と充当していた起債額の財源調整でございます。第3款民生費、第1項社会福祉費、第1目社会福祉総務費、補正額255万1000円の減額です。福祉ハイヤー借上事業は事業費確定に伴う減額及び充当起債額の財源調整で295万1000円の減。冬的生活支援事業は、支給決定者数確定に伴う扶助費40万円の追加でございます。次の頁、12頁になります。第8款土木費、第2項道路橋梁費、第4目除雪対策費、補正額3080万円の追加です。除雪対策事業、3月分の除排雪費用及び重機の燃料代確定に伴う追加でございます。第5項住宅費、第1目住宅管理費、補正額82万3000円の追加です。町営住宅管理事業、積雪量増に伴う町営住宅駐車場等、除排雪費用確定による追加でございます。第12款諸支出金、第1項普通財産取得費、第1目公共施設等整備基金費、補正額1億5408万5000円の追加から、以下、第2目、第3目、第4目、次の頁、第6目になります。14頁、第6目人づくり育成基金費、補正額9000円の追加まで、それぞれの基金への財源調整のため積み立て、それと、基金利息を積み立てるものでございます。第7目光ファイバーテレビ放送網管理基金費、補正額2万8000円の減額です。光ファイバーテレビ放送網管理基金の運用管理事業、加入者実績減に伴う積立金の減額です。第8目丘のまちびえいまちづくり基金費、補正額323万6000円の追加です。丘のまちびえいまちづくり基金の運用管理事業、ふるさと納税最終337件分の追加と利息分の積み立てです。

歳出の説明を終わり、次に歳入の説明をいたします。6頁になります。歳入、第2款地方譲与税、補正額627万円の追加から、下に行きまして第8款地方特例交付金まで、補正額130万5000円の追加までは、国の交付金額の確定によるそれぞれの交付金の追加及び減額でございます。第9款地方交付税、第1項地方交付税、補正額1億1740万4000円の追加です。特別交付税、交付額の確定による追加でございます。この結果、平成29年度の地方交付税の内訳は、普通交付税が42億9771万2000円、特別交付税が、先ほど報告にありましたように4億2149万1000円となりました。次の頁8頁になります。第10款交通安全対策特別交付金、補正額34万5000円の減額です。交通安全対策特別交付金交付額決定による減額でございます。第11款分担金及び負担金、第1項負担金、第1目総務費負担金、

補正額 2 万 8 0 0 0 円の減額です。美瑛町光ファイバーテレビ放送加入者負担金、加入者確定による減額でございます。第 1 3 款国庫支出金、第 2 項国庫補助金、第 5 目土木費補助金、補正額 1 0 6 1 万 4 0 0 0 円の追加です。除雪対策事業交付金は事業費調整による 3 6 1 万 4 0 0 0 円の追加、臨時市町村道除雪事業補助金は国の臨時特別措置による 7 0 0 万円の追加でございます。第 1 5 款財産収入、第 1 項財産運用収入、第 2 目利子及び配当金、補正額 1 6 万 8 0 0 0 円の追加です。1 の公共施設等整備基金運用利子から、7 の丘のまちびえいまちづくり基金運用利子まで、それぞれの基金の運用利子確定による利息の追加でございます。第 1 6 款寄附金、第 1 項寄附金、補正額 3 2 2 万 4 0 0 0 円の追加です。まちづくり寄附金、年度末最終 3 3 7 件分の追加でございます。平成 2 9 年度のまちづくり寄附金は最終で 4 3 2 9 件、金額で 8 4 7 5 万 6 4 5 6 円となりました。第 1 7 款繰入金、第 1 項繰入金、補正額 2 3 5 万 9 0 0 0 円の減額です。丘のまちびえいまちづくり基金繰入金、事業費確定による充当していた基金繰入金の減額です。第 1 9 款諸収入、第 5 項雑入、補正額 5 万円の追加です。その他雑入、町内会等の印刷代金などの追加です。第 2 0 款町債、第 1 項町債、第 1 目総務債及び第 2 目民生債、合わせて、補正額 6 2 0 万円の減額です。総務管理債では地域活性化推進事業債、子育て支援事業債、社会福祉債では高齢者等福祉支援事業債、それぞれの過疎対策ソフト分の推進事業債、支援事業債の事業費確定に伴う起債額の減額でございます。

歳入の説明を終わり、次に第 2 表の説明をいたします。5 頁をお開き願います。第 2 表地方債補正、過疎対策事業債を 6 2 0 万円減額し、町債の総額を 1 2 億 2 6 2 1 万円とするものです。起債の目的、変更前限度額、変更後限度額のみ申し上げ、個別の事業名は省略します。変更、起債の目的、過疎対策事業、変更前限度額 9 億 1 8 0 0 万円、変更後限度額 9 億 1 1 8 0 万円、合計、変更前限度額 1 2 億 3 2 4 1 万円、変更後限度額 1 2 億 2 6 2 1 万円。なお、起債の方法、利率、償還の方法は変更前と同じでございます。前頁の 3 頁 4 頁の第 1 表歳入歳出予算補正についての説明は省略させていただきます。以上で、議案第 1 号の提案理由の説明を終わります。よろしくお願ひ申し上げます。

○**議長（濱田洋一議員）** これから質疑を行います。議案集 1 0 頁から 1 5 頁まで。はじめに、平成 2 9 年度美瑛町一般会計補正予算の歳入歳出補正予算事項別明細書の歳出全款について、質疑を許します。

質疑はありませんか。

（「なし」の声）

質疑なしと認めます。次に進みます。

次に、議案集 6 頁から 9 頁まで。歳入歳出補正予算事項別明細書の歳入全款についての質疑を許します。

質疑ありませんか。

(「なし」の声)

はい、質疑なしと認めます。次へ進みます。

次に議案集の1頁から5頁まで。議案第1号本文と平成29年度美瑛町一般会計補正予算の条文及び第1表歳入歳出予算補正並びに、第2表地方債補正についての質疑を許します。

質疑ありませんか。

(「なし」の声)

はい、質疑なしと認めます。これで、議案第1号についての質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」の声)

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、日程第4、議案第1号の件を採決します。議案第1号、専決処分について承認を求める件を、承認をすることに賛成の方は挙手願います。

(挙手多数)

はい、挙手多数であります。したがって、議案第1号の件は承認をすることに決定をいたしました。

日程第5 議案第2号 専決処分について

○議長(濱田洋一議員) 日程第5、議案第2号、専決処分について承認を求める件を議題とします。本件について提案理由の説明を求めます。

(「はい」の声)

はい、長野水道整備室長。

(水道整備室長 長野 克哉君 登壇)

○水道整備室長(長野克哉君) おはようございます。それでは、議案第2号、専決処分についての提案理由についてご説明を申し上げます。議案集は16頁から22頁になります。平成29年度美瑛町水力発電事業特別会計補正予算につきまして、地方自治法第179条第1項の規定により3月30日に専決しましたので、議会の承認をお願いするものであります。歳入では、発電売上収入の確定による追加が主なものであります。歳出では、発電事業事務及び施設管理に係る人件費及び需用費等の事業費確定と、歳出全款の精査による基金積立金額の確定による追加であります。それでは議案を朗読いたします。

(議案の朗読を省略する)

次に、歳入歳出補正予算事項別明細書によりご説明を申し上げます。最初に21頁の歳出か

らご説明いたします。歳出であります。第1款総務費、第1項総務管理費、補正額130万7000円の減額。発電施設一般管理事業では、職員旅費、消耗品費、公課費それぞれ事業費確定に伴う整理でございます。職員給料、職員手当、職員共済費につきましては、人事異動に伴う給与、手当等の減によるものでございます。第2款発電施設費、第1項施設管理費、補正額88万6000円の減額。発電施設管理に係る事業費確定に伴う需用費、役務費及び委託料の執行残の整理でございます。第3款基金積立金、第1項基金積立金、補正額506万2000円の追加。歳出額の整理により残額を基金として積み立てるものでございます。第4款予備費、第1項予備費、補正額10万円の減額。執行残の整理によるものでございます。

次に歳入についてご説明をいたします。19頁にお戻り願います。歳入であります。第1款発電事業収入、第1項発電事業収入、補正額276万1000円の追加。発電売上収入の確定による増額でございます。第2款繰入金、第1項繰入金、補正額1000円の減額、額確定による整理でございます。第3款諸収入、第2項雑入、補正額9000円の追加、額確定による整理でございます。18頁の第1表歳入歳出予算補正については説明を省略させていただきます。以上で、議案第2号の提案理由の説明を終わります。よろしくお願いたします。

○議長（濱田洋一議員） これから質疑を行います。議案集の16頁から22頁まで。議案第2号本文と平成29年度美瑛町水力発電事業特別会計補正予算の条文及び第1表歳入歳出予算補正並びに歳入歳出補正予算事項別明細書の歳入歳出全款についての質疑を許します。

質疑ありませんか。

（「なし」の声）

質疑なしと認めます。これで、議案第2号についての質疑を終わります。

これから、討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」の声）

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、日程第5、議案第2号の件を採決します。議案第2号、専決処分について承認を求める件を承認することに賛成の方は挙手願います。

（挙手多数）

はい、挙手多数であります。したがって、議案第2号の件は、承認することに決定をしました。

日程第6 議案第3号 専決処分について

○議長（濱田洋一議員） 日程第6、議案第3号、専決処分について承認を求める件を議題とし

ます。本件について提案理由の説明を求めます。

(「はい」の声)

はい、長野水道整備室長。

(水道整備室長 長野 克哉君 登壇)

○水道整備室長(長野克哉君) 議案第3号、専決処分についての提案理由につきましてご説明を申し上げます。議案集は23頁から29頁になります。平成30年度美瑛町公共下水道事業特別会計補正予算第1号につきまして、地方自治法第179条第1項の規定により4月5日に専決をしましたので、議会の承認をお願いするものであります。今回の補正は、3月27日に発生した汚水ポンプの故障に伴い、同ポンプ交換の緊急工事に要する費用の追加をお願いするものでございます。それでは議案を朗読いたします。

(議案の朗読を省略する)

次に、歳入歳出補正予算事項別明細書によりご説明申し上げます。最初に、28頁の歳出からご説明いたします。歳出であります。第1款下水道事業費、第1項下水道管理費、補正額730万円の追加。終末処理場管理事業における汚水ポンプの更新でございます。次に歳入についてご説明いたします。26頁にお戻り願います。歳入であります。第1款繰越金、第1項繰越金、補正額730万円の追加。汚水ポンプ更新に伴う財源調整でございます。25頁の第1表歳入歳出予算補正については説明を省略させていただきます。以上で、議案第3号の提案理由の説明を終わります。よろしく願いいたします。

○議長(濱田洋一議員) これから、質疑を行います。議案集23頁から29頁まで。議案第3号本文と平成30年度美瑛町公共下水道事業特別会計補正予算の条文、及び第1表歳入歳出予算補正並びに歳入歳出補正予算事項別明細書の歳入歳出全款についての質疑を許します。

質疑はありますか。

(「はい」の声)

はい、2番中村議員。

○2番(中村俱和議員) はい、2番中村です。1款1項2目の終末処理場管理費、28頁29頁。この中の730万需用費について、基本的なところを伺いたいと思います。

今回、終末処理場の汚水ポンプですね、これが1台が故障したと。この汚水ポンプはお話を伺いますと、能力が2.4立方メートル毎分、吐出口径が125ミリと。今回、3台のうち1台が壊れたわけですけれども、これは雨水が雨が降っているとマンホールのすき間から雨が入って流量が増えてくると。それでどうしても緊急性を要するんだと、そういうことは理解しております。それでよろしいでしょうか、そういう理解でよろしいでしょうか。

(「はい」の声)

○議長(濱田洋一議員) はい、長野水道整備室長。

○水道整備室長（長野克哉君） はい、流量が増えた場合に必要になるということで、その通りでございます。

（「はい」の声）

○議長（濱田洋一議員） はい、2番中村議員。

○2番（中村俱和議員） そこですね、これはポンプ、730万の予算はポンプ本体の価格と据え付け費ですね、その他になると思うんですけどね、まず、ポンプ単体の価格について伺います。私は金額は非常に高いと、定価365万円と伺っていますけども、少々驚いております。そこですね、私は、私なりにこの機械の相場を調べてみました。その結果ですね、実勢価格ですけどもね、定価ではありませんけども、60万円から70万円ぐらいだろうと。7.5キロから、もしくは11キロ、重量も120キロ、重くても150キロ、実勢価格から言って定価はですね大体その2倍か2倍少しなんですよ。だから大体実勢価格というのは5割から6割ぐらいで入ってくるわけですね。これは予算ですからぎりぎり組むことはありませんけども、それにしてもかなり高いと。そこで質問、お聞きしますけども、何かこれは特別な仕様に基づいて、製造されるものなんでしょうか、伺います。

（「はい」の声）

○議長（濱田洋一議員） はい、長野水道整備室長。

○水道整備室長（長野克哉君） はい、特別な仕様と申しますか、特注品の形になるので、既製品でこういったものがないという状況でございます。ですので、受注生産、特注の受注生産という形になります。それと、それぞれのこの下水処理場の施設に合う形で、受注生産というような形になるので。それでどうしても価格は高くなってしまうという面がございます。

（「はい」の声）

○議長（濱田洋一議員） 2番中村議員。

○2番（中村俱和議員） 2番中村です。そこで次にですね、据え付けについて伺います。大体ポンプ場というのは、終末処理場のポンプ場というのは、原水が常に流れてきますからね、水槽の水を空にして作業するということはこれはできないんです。どうやるかということ、自動脱着式と言ってですね、機械をチェーンブロックかまたはホイスト、そういうもので引き上げるんですね。そうすると自動的に上がってくるわけです。セットする場合はそれを降ろす。降ろすと自動的に結合されるわけです。ボルトを絞めるということは一切ありません。そこで伺いますけども、730万円の中からですね先ほどの定価365万円を引いて、さらに消費税も引いて、残りはちょうど300万円ですね、この300万円というのは運送費、またはそうした今申し上げた据え付け費になるだろうと思うんです。ホイストでこういう作業をして、それが300万円っていうのは、これは妥当ではないんじゃないかなと思うんですけども、どのような認識なんでしょうか。

(「はい」の声)

○議長（濱田洋一議員） はい、長野水道整備室長。

○水道整備室長（長野克哉君） はい、製品の価格以外の部分、当然その据え付けに係る部分での費用ということになってまいります。設置の場合には基礎の部分も含めて、コンクリをもう一度作り直してというような作業がいろいろ入ってまいります。ですので、据え付けに係る分については、いろいろ工事が発生してきます。その部分で費用が出てくるということでございます。

○議長（濱田洋一議員） はい、ほかに質疑はありませんか。

(「なし」の声)

質疑なしと認めます。これで、議案第3号についての質疑を終わります。

これから、討論を行います。討論はありませんか。

(「なし」の声)

討論なしと認めます。これで、討論を終わります。

これから、日程第6、議案第3号の件を採決します。議案第3号、専決処分について承認を求める件を承認することに賛成の方は挙手願います。

(挙手多数)

はい、挙手多数であります。したがって、議案第3号の件は、承認することに決定をしました。

日程第7 議案第4号 平成30年度美瑛町一般会計補正予算について

○議長（濱田洋一議員） 日程第7、議案第4号、平成30年度美瑛町一般会計補正予算についての件を議題とします。本件について、提案理由の説明を求めます。

(「はい」の声)

はい、鈴木総務課長。

(総務課長 鈴木 貴久君 登壇)

○総務課長（鈴木貴久君） 議案第4号の提案理由につきましてご説明申し上げます。議案集の30頁からになります。今回の補正予算は、総務費では、旭・下宇莫別行政区会館の屋根の塗装費用、まちづくり寄附に係る返礼品費用などの追加。農業費では、強い農業づくり交付金、及び6次産業化事業交付金の補助割り当て内示に伴う補助金の追加、まちづくり寄附金を基金へ積み立てを行う追加でございます。それでは議案条文を朗読いたします。

(議案の朗読を省略する)

それでは歳入歳出補正予算事項別明細書の歳出の方から説明いたします。34頁をお開き願

います。歳出、第2款総務費、第1項総務管理費、第3目広聴広報費、補正額14万3000円の追加です。広報発行事業、広報用一眼レフ・ズーム付カメラレンズ破損に伴うレンズ購入費用の追加でございます。第5目財産管理費、補正額200万円の追加です。財産維持管理事業、旭及び下宇莫別行政区会館屋根塗装に係る修繕費用の追加でございます。第12目諸費、補正額755万6000円の追加です。まちづくり寄附管理事業、ふるさと納税寄附金件数増加に伴う返礼品費用の追加でございます。第6款農林水産業費、第1項農業費、第2目農業振興費、補正額7299万5000円の追加です。強い農業づくり交付金事業は、経営体育成支援事業補助金の割り当て内示による3213万7000円の追加。食料産業・6次産業化交付金事業は、企業ファームうどん店整備事業補助金割り当て内示による4085万8000円の追加でございます。第12款諸支出金、第1項普通財産取得費、第8目丘のまちびえいまちづくり基金費、補正額1150万6000円の追加です。丘のまちびえいまちづくり基金の運用管理事業、個人、法人からの寄附金とふるさと納税242件分を基金に積み立てる追加でございます。歳出の説明を終わり、次に歳入について説明いたします。32頁にお戻り願います。歳入、第14款道支出金、第2項道補助金、第4目農林水産業費補助金、補正額7299万5000円の追加です。強い農業づくり交付金、食料産業・6次産業化交付金、いずれも事業交付金の割り当て内示に伴う補助金の追加でございます。第16款寄附金、第1項寄附金、補正額1150万6000円の追加です。寄附金は、個人法人からの寄附金2件分、まちづくり寄附金はふるさと納税寄附金242件分の追加でございます。第18款繰越金、第1項繰越金、補正額969万9000円の追加です。前年度繰越金でございます。これで歳入の説明を終わります。31頁の第1表歳入歳出予算補正についての説明は省略させていただきます。

以上で議案第4号の提案理由の説明を終わります。よろしくお願ひ申し上げます。

○議長（濱田洋一議員） これから、質疑を行います。議案集の34頁及び35頁。はじめに、平成30年度美瑛町一般会計補正予算の歳入歳出補正予算事項別明細書の歳出全款についての質疑を許します。質疑ありませんか。

（「はい」の声）

はい、3番京屋議員。

○3番（京屋愛子議員） はい。よろしくお願ひいたします。35頁の足腰の強い産業づくりの（2）食料産業・6次産業化交付金事業補助金についてお伺ひいたします。これについてですね、事業の経過と内容について、具体的にちょっと説明していただけますか。

（「はい」の声）

○議長（濱田洋一議員） はい、保田農林課長。

○農林課長（保田 仁君） はい、おはようございます。それでは（2）食料産業・6次産業化交付金事業の内容、経過についてご説明を申し上げます。まず、事業の内容ですけれども、こ

これは国の事業になります。農林水産物及び農山漁村に存在する資源を活用して、農林漁業者等による事業の多角化、高度化、それから6次産業化に関する施策、並びに地域の農林水産物の利用促進を図るということを目的とされた事業でございます。この事業につきましては、国が直接的に採択を決定する事業でございます。流れとしまして、事業の実施の公募をですね、農林水産省、それから、北海道の農政事務所のホームページ等で公募いたします。その公募に従いまして、事業を行いたい事業者については、実施計画書を作成し提出し、国がその計画書を審査をいたしまして、事業の採択となっていく事業でございます。今回の事業者さんの事業につきましては、昨年ですね10月の初め頃にですね当該事業者さんから相談を受けまして、町が農政事務所さん、それから上川総合振興局さんの方にですね、問い合わせを行い協議を行いましてですね、担当部署とそれから当該事業者さんをですね、おつなぎをしたという経過になってございます。その後ですね、その事業者さんが、北海道に、札幌にございますけれども、6次産業化サポートセンターという道の委託を受けたセンターでございまして、センターから派遣されるプランナーとですね協議をいたしまして、協議を重ねまして、総合化事業計画を作成しまして、本年2月にですね計画が採択となりました。新聞紙上でもですね、報道されていたところでございます。それを受けまして、町が、町の方から振興局を通じまして、平成30年度の事業を要望し、要望書を提出したと。そして、事業化となっていくという流れでございます。道内のこの事業のですね、採択の状況はと言いますと、平成23年度からですね、5月から国の事業として実施している事業でございまして、今年2月までで140件ほど事業を採択をされてございます。そのうち農畜産物関係につきましては131件ほど採択を受けているというところでございます。この事業の概要につきましては、自社生産の小麦を原料とした新商品を開発するということで、うどんでございますけれども、その新商品を観光客をターゲットに自社運営の店舗で提供したいということで、それに伴いまして雇用の創出、地産地消の推進、それから地域経済の活性化等が図られると。また、美瑛産小麦のブランド化のPRとなっていくというところでございます。内容につきましては、工場及び店舗の設計、それから建築工事、それから機械設備の工事の整備をするということで、税抜きの補助額の2分の1について補助を受けると、そういったものでございます。総事業費は1億1000万なにかしというような金額になるようでございます。以上でございます。

(「はい」の声)

○議長(濱田洋一議員) 3番京屋議員。

○3番(京屋愛子議員) ありがとうございます、分かりました。それであの、特にですね、熊谷ファームさんが認定されたっていうことは、町で初めてのことなので、これは喜ばしいことかなと思うんですが、また、次に続く、ここは農業が基盤でございますので、それがまた続くように期待してるところです。

(「はい」の声)

○議長(濱田洋一議員) 保田農林課長。

○農林課長(保田 仁君) 今議員おっしゃられるとおりですね、美瑛町で第1号というところでございます。今日の新聞でも下川町の施設野菜農家さんが計画認定ということで、管内でもですね、そういった6次化の流れ、まあ上川管内は若干遅い流れで、十勝方面ですとか根釧方面ですとかは、かなり活発な動きをしているようですけども、上川管内では少し遅いような、ということをおっしゃって聞いておりますけれども、これを機会にですね美瑛町内でもですね、活発化していけばいいなと思っております。酪農家さんですとか施設野菜の農家さんとちょっと話をする機会がありました時にはですね、なかなかこの事業と言っても2分の1以内の補助でございますので、自己資金等も必要になってくるということから、設備投資の資金ですとかそれからノウハウがない中での、事業計画書の作成ですとか、そういった困難もいっぱいあるかと思っておりますけれども、美瑛町でもですね、活性化協会も6次産業化に取り組んでおりますし、農林課の方でもそういったアドバイスといたしますか、その6次化サポートセンターにつないだり、農政事務所につないだりというそういった側面でのサポートができますので、今後でもですね、そういったご相談を受付してですね、活発に展開をしていただきたいと思いますなとそんなふうに思っております。以上でございます。

○議長(濱田洋一議員) 他にありませんか。

(「はい」の声)

2番中村議員。

○2番(中村俱和議員) 2番中村です。この6次産業化交付金事業ですね、これは政府が地方経済を活性化する上で非常に重要視している施策と位置づけているなと思っております。この食料産業・6次産業化交付金制度の要綱、これは事務次官通達としても発表されてます。これは今年の3月30日に発表されて実施要綱も同じ日付で事務次官通達として発表されております。そこでですね、この交付金の最高割合は事業計画の資金の予算の大体最高5割と。業種によりますけども、最低でも3割以上というふうにされています。非常に魅力的な内容になっているわけですけどもね、意欲のある方は、これは私もやりたいと、個人も団体もですね、そういう方はかなりいるかと思うんですけども、そのような声、農林漁業者の、漁業はありませんけども、そういう方々の声というのは、農林課のほうに届いておりますか。

(「はい」の声)

○議長(濱田洋一議員) 保田農林課長。

○農林課長(保田 仁君) はい、この事業は平成23年ぐらいから始まっている事業でありまして、農業者にはかなり浸透しているのかなと思います。特に6次化しやすい農業と言いますとやっぱり酪農ですとか、施設野菜なのかなと思いますけれども、今、そういったことで浸透

はされておりますので、皆さんご承知なのかなというふうに思っております。1番最初にですね、そういった相談を受けたというか実際に事業したいという相談を受けたのが、今年の10月の今回の事業者さんですけれども、来年に向かってですね、もう1件ほどですね、事業やりたいだけどもというような打診というのは1件ございますけれども、結局やはりあの、資金面ですとか、それからノウハウ、それから人手、計画書をつくったりですね、いろいろアイデアを考案したりする部分に人手がかかるということで、どんどん皆さんがどんどんやりたいという状況ではないように感じます。というのは、それほど相談が多くないところではそういうふうになっていると思いますけれども、今現在1件おりますけれども、まあ、もっと活発化するようにPR等もちょっと考えていきたいなとそんなふうに思っております。以上でございます。

(「はい」の声)

○議長(濱田洋一議員) 2番中村議員。

○2番(中村俱和議員) 中村です。次にですね、この北海道農政事務所、国の機関ですね、出先機関ですね、これはですね説明会を札幌で毎年何回か行っているんでしょう。最終的には最後は1月30日に開かれていますね。通知した日は1月9日となっております。他にもいろいろ上川振興局でもやってるのかもしれませんが、私は存じませんが、こういったいろんな説明会をですね、町の農林業の方々、または団体がですね、参加しているということはあるですか、そういう実態はつかんでおりますか。伺います。

(「はい」の声)

○議長(濱田洋一議員) はい、保田農林課長。

○農林課長(保田 仁君) はい、1月の説明会に私ども参加をしておりますが、他の団体がちょっと参加しているかどうかちょっと私ども確認はしておりませんが、それによりますと、市町村をはじめ農林漁業の団体ですとか、商工関係、それから学校給食関係、介護食品関係等にはですね、事業の説明会を行う周知しているということを伺っておりますので、興味がある方は多分、参加をしていると思います。以上でございます。

(「はい」の声)

○議長(濱田洋一議員) 2番中村議員。

○2番(中村俱和議員) はい、中村です。そういった説明会、いろいろな説明会、日にちが当然変わってきますけども、どのぐらいの方が参加してるかっていうことは掴んでおりますか。

(「はい」の声)

○議長(濱田洋一議員) 保田農林課長。

○農林課長(保田 仁君) 残念ながら掴んでおりません。

○議長(濱田洋一議員) はい、他に質疑はありませんか。

(「なし」の声)

はい、質疑なしと認めます。

次へ進みます。次に、議案集32頁及び33頁。歳入歳出補正予算事項別明細書の歳入全款について質疑を許します。質疑ありませんか。

(「なし」の声)

質疑なしと認めます。

次に進みます。次に、議案集30頁及び31頁。平成30年度美瑛町一般会計補正予算の条文と第1表歳入歳出予算補正について質疑を許します。質疑ありませんか。

(「なし」の声)

質疑なしと認めます。これで、議案第4号についての質疑を終わります。

これから、討論を行います。討論はありませんか。

(「なし」の声)

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、日程第7、議案第4号の件を採決します。議案第4号、平成30年度美瑛町一般会計補正予算についての件を原案のとおり決定することに賛成の方は、挙手願います。

(挙手多数)

はい、挙手多数であります。したがって、議案第4号の件は原案のとおり可決されました。10時50分まで休憩します。

休憩宣告(午前10時38分)

再開宣告(午前10時50分)

日程第8 議案第5号 請負契約の締結について

○議長(濱田洋一議員) 休憩前に続いて会議を再開します。日程第8、議案第5号、請負契約の締結についての件を議題とします。本件について、提案理由の説明を求めます。

(「はい」の声)

今野経済文化振興課長。

(経済文化振興課長 今野 聖貴君 登壇)

○経済文化振興課長(今野聖貴君) おはようございます。議案第5号、請負契約の締結についての提案理由につきましてご説明を申し上げます。議案集は36頁になります。青い池に隣接して整備を進める青い池駐車場等整備工事につきましては、5月7日に入札を執行し仮契約を交わしているところであり、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例に基づき議会の議決をお願いするものであります。それでは議案を朗読いたします。

(議案の朗読を省略する)

参考資料としまして、工事内容、工期、入札指名業者名を記載しております。朗読は省略させていただきます。以上で、議案第5号の提案理由の説明を終わります。よろしくお願い申し上げます。

○議長(濱田洋一議員) これから、質疑を行います。質疑ありませんか。

(「なし」の声)

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから、討論を行います。討論はありませんか。

(「なし」の声)

討論なしと認めます。これで討論を終わります。これから、日程第8、議案第5号の件を採決します。議案第5号、請負契約の締結についての件を原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手多数)

挙手多数であります。したがって、議案第5号の件は、原案のとおり可決されました。

日程第9 議案第6号 請負契約の締結について

○議長(濱田洋一議員) 日程第9、議案第6号、請負契約の締結についての件を議題とします。本件について提案理由の説明を求めます。

(「はい」の声)

はい、芝生建設水道課長。

(建設水道課長 芝生 公之君 登壇)

○建設水道課長(芝生公之君) おはようございます。議案第6号の請負契約の締結についての提案理由につきまして説明申し上げます。議案集につきましては37頁になります。町道美望ヶ原ビルケ線は、青い池の新たな駐車場へ誘導する路線として、また、道道十勝岳温泉美瑛線に集中する観光車両で渋滞が発生し周辺交通に大きな影響を来しております。本線の未改良区間を早期に工事を行いたく、美望ヶ原ビルケ線道路改良舗装工事第3工区として、5月7日に入札を執行しました。それでは議案を朗読いたします。

(議案の朗読を省略する)

参考資料としまして工事内容、工期、その他、入札指名業者名を載せております。朗読は省略させていただきます。以上で議案第6号の提案理由の説明を終わります。よろしくお願い申し上げます。

○議長(濱田洋一議員) これから、質疑を行います。質疑はありませんか。

(「なし」の声)

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから、討論を行います。討論はありませんか。

(「なし」の声)

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、日程第9、議案第6号の件を採決します。議案第6号、請負契約の締結についての件を原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手多数)

挙手多数であります。したがって、議案第6号の件は原案のとおり可決されました。

日程第10 議案第7号 請負契約の締結について

○議長(濱田洋一議員) 日程第10、議案第7号、請負契約の締結についての件を議題とします。本件については、地方自治法第117条の規定によって、1番福原輝美子議員の退場を求めます。

(1番 福原 輝美子議員 退室)

本件について提案理由の説明を求めます。

(「はい」の声)

芝生建設水道課長。

(建設水道課長 芝生 公之君 登壇)

○建設水道課長(芝生公之君) 議案第7号、請負契約の締結についての提案理由につきましてご説明申し上げます。議案集につきましては38頁になります。町道白金美瑛支線にある両泉橋は、平成28年8月の大雨で被災を受け、通行止めになっております。今回、河川断面を阻害しない設計のもとに、新設したく、白金美瑛支線両泉橋架換工事下部工として、5月7日に入札を執行しました。それでは議案を朗読いたします。

(議案の朗読を省略する)

参考資料としまして、工事内容、工期、その他、入札指名業者名を載せております。朗読は省略させていただきます。以上で議案第7号の提案理由の説明を終わります。よろしくお願ひ申し上げます。

○議長(濱田洋一議員) これから、質疑を行います。質疑はありませんか。

(「なし」の声)

質疑なしと認めます。これで、質疑を終わります。

これから、討論を行います。討論はありませんか。

(「なし」の声)

討論なしと認めます。これで、討論を終わります。

これから、日程第10、議案第7号の件を採決します。議案第7号、請負契約の締結についての件を、原案のとおり決定することに賛成の方は、挙手願います。

(挙手多数)

挙手多数であります。したがって、議案第7号の件は、原案のとおり可決されました。

1番福原議員の入場を許可します。

(1番 福原 輝美子議員 入室)

日程第11 議案第8号 請負契約の締結について

○議長(濱田洋一議員) 再開します。日程第11、議案第8号、請負契約の締結についての件を議題とします。本件について、提案理由の説明を求めます。

(「はい」の声)

はい、芝生建設水道課長。

(建設水道課長 芝生 公之君 登壇)

○建設水道課長(芝生公之君) 議案第8号、請負契約の締結についての提案理由につきまして、ご説明申し上げます。議案集につきましては39頁になります。最終年度を迎えました、町道丸山通り線は、今回の道路改良舗装工事で完成となります。早期の完成に向けて工事をしたく、丸山通り線道路改良舗装工事第1工区として、5月7日に入札を執行いたしました。それでは議案を朗読いたします。

(議案の朗読を省略する)

参考資料としまして工事内容、工期、その他、入札指名業者名を載せております。朗読は省略させていただきます。以上で議案第8号の提案理由の説明を終わります。よろしくお願ひ申し上げます。

○議長(濱田洋一議員) これから、質疑を行います。質疑ありませんか。

(「なし」の声)

質疑なしと認めます。これで、質疑を終わります。

これから、討論を行います。討論はありませんか。

(「なし」の声)

討論なしと認めます。これで、討論を終わります。

これから、日程第11、議案第8号の件を採決します。議案第8号、請負契約の締結についての件を、原案のとおり決定することに賛成の方は、挙手願います。

(挙手多数)

挙手多数であります。したがって、議案第8号の件は、原案のとおり可決されました。

閉会宣告

○議長（濱田洋一議員） これをもって、本臨時会に付議された案件の審議は、全部終了しました。会議を閉じます。平成30年第2回美瑛町議会臨時会を閉会します。

閉会挨拶

○議長（濱田洋一議員） 大変短時間でありがとうございます。これからまた美瑛町もですね、夏に向かって、たくさんのイベント等もあるかと思いますが、私も含めて、体調管理を改めて、万全にしたいというふうに思っています。今日は大変失礼をしました。また、今後ともよろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。

午前11時01分 閉会

上記のとおり相違ないことを証するため、ここに署名します。

平成30年 8月29日

美瑛町議会 議長 濱田 洋一

議員 八木 幹男

議員 穂積 力